

※ 受付日	平成 年 月 日
-------	----------

※ 受付番号	
--------	--

平成28年度 生涯学習音楽指導員（C級）養成講習会 申 込 書

写真貼付欄

- ・縦36～40mm、横24～30mm
- ・裏面に氏名を記し全面に糊付けしてください。
- ・申込日より6ヶ月以内に撮影した写真に限ります。

◆記入方法の例を参考に記入してください。※印は記入不要です。

1	フリガナ												
	氏名												
2	専門分野	洋楽	全13文字、2種類以内でお書きください。(例) 鍵盤楽器・音楽療法 (全9文字、2種類)										
		邦楽											
3	生年月日	西暦	年	月	日	年齢	満	歳	(4月1日現在)	性別	男	女	
4	連絡先 (すべて記入下さい)	〒		□	□	□	都 道 府 県		市 郡 区				
		ビル マンション名											
		昼間の連絡先 (携帯電話等)			()		FAX			()			
		固定電話			()								
		メールアドレス											
5	最終学歴	西暦	年	月								中退 修了 卒業	
6	職業												
7	現在所属している音楽団体	所属開始年		団 体 名					会 員 ・ 役 職 名 等				
		西暦	年										
		西暦	年										
		西暦	年										

申込書の記入方法

申込書の記入については、次の例を参考にしてください。

注1. ※印の箇所は主催者側で記入します。注2. 「年」は西暦のみ可。

2 専門分野 ……主たる活動の専門分野を、「洋楽・邦楽」から選択し、さらに内容をご記入ください。

〈例〉洋楽＝音楽療法関係者、歌唱（声楽）関係者、洋楽の器楽関係者

邦楽＝邦楽、伝統音楽関係者

どちらか1つに○をつけてください。

内容につきましては、下記の例を参照し主とする分野を全13文字、2種類以内でご記入下さい。

〈例〉洋楽の方＝音楽療法・療育、吹奏楽、合唱、声楽、作曲、弦楽器、鍵盤楽器

邦楽の方＝箏曲、三絃、尺八、和太鼓、雅楽

4 連絡先 ……メールアドレスはわかりやすく大きめの字でご記入の上、以下のように間違えやすい字は上または下に小さくフリガナをふってください。

0 (ゼロ) と o (オー)、1 (エル) と l (イチ)、- (ハイフン) と _ (アンダーバー) など。

(裏面もご記入ください)

申 込 書

平成28年度 生涯学習音楽指導員（C級）養成講習会

1. 講習会受講資格審査書類

① 大学等（国公立・私立大学・短大）で音楽を専攻した方

卒業・修了年と、学校名及び学部、学科名をご記入の上、写しを添付してください。（該当されない方は空欄にしてください）

卒業・修了年	学 校 名	書類の写し
西暦 年		<input type="checkbox"/> 添付しました

② 音楽関係団体で指導者あるいは専門家としての認定・検定を受けられた方

取得した免許状・認定・検定・免状等の内容をご記入の上、写しを添付してください。

取 得 年	取得した関係団体名	資格等の種類・内容	書類の写し
西暦 年			<input type="checkbox"/> 添付しました
西暦 年			<input type="checkbox"/> 添付しました
西暦 年			<input type="checkbox"/> 添付しました
西暦 年			<input type="checkbox"/> 添付しました
西暦 年			<input type="checkbox"/> 添付しました

2. 活動実績

現在、音楽の直接指導をしている活動内容をご記入ください。但し、過去10年以内で、1年以上継続したものに限りです。

主な音楽指導内容（種類、場所、形態、役職など）	活動期間（西暦）
	年～ 年（継・終・休）
	年～ 年（継・終・休）
	年～ 年（継・終・休）

継=継続中、終=終了、休=休止中の意

3. 地域での公共団体および公共施設における社会文化活動実績

2に記入した活動以外のもの。音楽の活動に限定されませんが、1年以上継続したものに限りです。

活動内容（具体的に）	活 動 場 所	活動期間（西暦）
		年～ 年（継・終・休）
		年～ 年（継・終・休）
		年～ 年（継・終・休）

継=継続中、終=終了、休=休止中の意

申込書の記入方法

申込書の記入については、次の事例を参考にしてください。注。「年」は西暦のみ可。

1 講習会受講資格審査書類……各種の審査・認定の資料としますので、正しくご記入ください。また、書類の写しを添付したかどうか、チェックしてください。

〈例〉1989年 中学校教諭1種普通免許状（音楽） 添付しました
1995年 ○○音楽教室 ピアノ指導講師3級 添付しました
2010年 箏曲・○○流派○○会 上級師範職 添付しました

※添付資料のない資格は、取得資格として認められませんので、紛失した場合は各機関に再発行申請をお願いいたします。

2 活動実績……現在、直接指導している音楽の活動内容、実績、経験年数を資格審査・認定等の資料とします。例を参照し、関係した主なものを記入してください。ただし、過去10年以内で、1年以上継続した活動に限りです。

〈例〉ピアノ指導 ○○音楽教室 講師 1990年～2015年（継・終・休）
ピアノ指導 自宅（個人レッスン）主宰 1990年～ 年（継・終・休）
箏曲指導 自宅レッスン ○派○○流 ○○支部理事 1987年～2007年（継・終・休）
合唱指導 ○○カルチャースクール 講師 2010年～ 年（継・終・休）

3 地域での公共団体および公共施設における社会文化活動実績

2に記入した以外で、地域での社会文化活動（指導、企画・実施、コーディネイトなど）をご記入ください。音楽の活動に限定されませんが、1年以上継続した活動に限りです。

〈例〉音楽指導（月2回）○○老人保健施設 1998年～2010年（継・終・休）
絵本の読み聞かせ（月1回）企画・実施 ○○図書館 2005年～ 年（継・終・休）

*ご提出いただいた個人情報は、指導員業務他、公益財団法人音楽文化創造が行う事業に関する情報をお知らせするために使用いたします。